

会議等議事要旨記録票

日 時	平成30年7月11日（水曜日）午後2時08分から2時10分まで		
場 所	知事執務室		
会議等名	局務報告		
議 題	第17回都政改革本部会議知事発言骨子（首都大学東京）及び都政改革本部会議終了後質疑・想定（首都大学東京の大学名）について		
参 加 者	知事、政策企画局長等 多羅尾副知事、■総務局長、■首都大学調整担当部長、■大学調整担当課長 (同席) ■総務局次長、行政改革推進部 都政改革担当 ■部長、■課長 他		
配付資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第17回 都政改革本部会議 知事発言骨子（首都大学東京）</li> <li>・7月12日都政改革本部会議終了後 質疑・想定（首都大学東京の大学名について）</li> </ul>		
結 果 <small>※当てはまる項目にチェック</small>	<p><input checked="" type="checkbox"/> ①事案について了承（意見なし）  <input type="checkbox"/> ②事案について了承（意見あり）  <input type="checkbox"/> ③事案について要修正  <input type="checkbox"/> ④事案に不承諾  <input type="checkbox"/> ⑤別紙にて情報共有（説明のみ）</p> <p style="margin-left: 20px;">②から④までの項目に当てはまる場合には、下記「主な内容」欄に主な意見等を記載すること。</p>		
主な内容			
作 成 者	大学調整担当課長 ■	確 認 者	首都大学調整担当部長 ■

## 第17回 都政改革本部会議 知事発言骨子

首都大学東京

### 【発言骨子】

- 首都大学東京については、都が設置する総合大学として、質の高い教育や卓越した研究力により一層磨きをかけ、その成果をこれまで以上に都政に還元していってもらいたい。
- そしてさらに、認知度ももっと高めてほしいと考えている。
- これから進めていくブランディング戦略の一つとして、大学名を変えるくらいの大胆な改革をスピード感を持って進めることも必要である。
- 都立の大学であることを都民の方々にわかりやすく発信するには、かつてあった「東京都立大学」に変えるのも一つの考え方だと思うが、いかがか。

(以上)

(7月12日都政改革本部会議終了後 質疑・想定)

[首都大学東京の大学名について]

Q 首都大学東京の大学名を「東京都立大学」としてはいかが  
かという発言は、どういった意図からのものか伺う。

A • 今日の見える化改革の報告では、一般の都民等からの認知  
度が必ずしも十分でないという分析や、首都大学東京の学  
生からも大学名・知名度を改善してほしいという声がある  
という説明があった。  
  
• 都立の大学として更に輝く存在となってもらうため様々な  
改革が必要だが、まずは、まさに東京都立の大学であると  
いうことをシンプルかつ明確に表現する大学名として「東  
京都立大学」としたほうが、大学の在り方を都民の方々に  
より理解していただく一つの方策としてよいのではないか  
と考えた。具体的にはブランディング戦略の一環として法  
人で検討していただく。

**Q 首都大学東京の開学から13年経ったこの時期に変えなくてはいけない理由は何なのか。**

**A** • 開学時(平成17年)とは異なり、国際的にも大学間競争が激しさを増している現在、首都大学東京には、多数の大学の中で埋没してしまうのではなく、都立の大学として更に輝く存在になってもらいたいと考えている。そのためには、大学名を変えるくらいの大膽なブランディング戦略があってもよいのではないかと考えた。

**Q 昨年の都議選時の都民ファーストの会の公約の中に「首都大学東京の名称を再検討し、都民に身近な大学へ改革」とあったが、今回の発言はこの公約に沿ったものということになるのか。**

**A** • 都議選時の都民ファーストの会の公約については私も当然承知している。そもそも私はこのことについて問題意識を持っており、大学関係者や学生からも大学名に関して意見があがっていると聞いている。

**Q 「首都大学東京」というのは石原元知事が決めた大学名だから変更するのか。**

**A** • そうしたこととは全く関係がない。

## <参考>

### ○ 首都大学東京について

- ・都立の4つの大学（東京都立大学、東京都立科学技術大学、東京都立保健科学大学、東京都立短期大学）の再編・統合により、平成17年4月に開学
- ・学生数 9,086人（学部 6,883人、大学院等 2,203人）
- ・これまでの卒業者数 約2万5千人

### ○ 首都大学東京の大学名について

- ・平成16年2月、知事会見で再編・統合後の新大学の名称を「首都大学東京」と決定した旨を発表。「首都東京を象徴する大学」という趣旨と説明
- ・当時は公立大学法人が設立されておらず、東京都が設置者
- ・統合前の「東京都立大学」も平成22年度まで併存した後に廃止

### ○ 見える化改革報告書における分析

- ・首都大学東京は、教育力、研究力、国際性などで評価される世界大学ランキングは国内総合で11位
- ・一方、大学認知率順位やブランド偏差値順はそれぞれ中位程度
- ・大学の教育研究水準に対し、大学の認知度等が十分とは言えない。

### ○ 首都大学東京の平成29年度学生生活実態調査（見える化改革報告書より）

- ・「本学の改善してほしい点」で最も多く挙げられた項目  
「大学名・知名度」：46.1%
- ・「広報の発信力を高めて、認知度向上、ブランド力向上を図ってほしい」、「就職活動で不利」などの意見も寄せられている。

### ○ 統合前の都立の大学の卒業・修了者数（短期大学は含まない。）

- |                      |          |
|----------------------|----------|
| ・東京都立大学（昭和24年開学）     | 約52,000人 |
| ・東京都立科学技術大学（昭和61年開学） | 約3,400人  |
| ・東京都立保健科学大学（平成10年開学） | 約1,400人  |
| 計                    | 約56,800人 |